

湖西大学校交換留学 月例報告書 2025年6月

国際文化学科 3年

○期末テスト

6月の2週目に期末テストがありました。全体的に中間テストよりも難しかったです。私は世界映画史という授業をとっていたのですがその授業の期末テストがとても難しく、韓国人の学生もとても苦労していたため、先生が追加課題を出してきて、それを提出したら期末テストに点数を追加してくれるという形になりました。約7回分の授業のレジュメを読んで理解し、何も見ずに韓国語で記述できるようにするというのは私にとってとても難しかったです。期末テストがない授業は課題がありました。祭り計画という授業なのですが、その課題がとても大変でした。パワーポイントで50ページほどの祭りの計画書を作るという課題だったのですが、私はパワーポイントを作ることに慣れていなかったし、説明などもすべて韓国語で書かなければならなかつたのでとても苦労して作りました。大変だったけど無事に終わってよかったです。

○ソウル

日本に帰国する前にソウルに遊びに行きました。ずっと行ってみたかったSM本社に行けたことがとてもうれしくて記憶に残っています。同じ日に聖水近くでショッピングをしました。聖水のイメージはとても都会でどこもおしゃれなのだろうなというイメージでしたが、実際はところどころおしゃれな建物があり、ところどこと栄えているという感じでした。マンションジェラートという話題のジェラート屋に行ってジェラートを食べました。とてもおいしかったですが、そこにいたのは日本人ばかりですこし残念だなと思ってしまいました。

○帰国

帰国する前に退寮手続きをしました。どうしたらいいか分からず少し困惑していましたが、カードキーを渡すだけだったのですぐに終わりました。カードキーを返したら帰国なのだと実感してしまい、急にとてもさみしい気持ちになりました。その後は仲良くしてくれた友達に挨拶して、駅まで向かいました。荷物がとても重くなってしまったので、アサン駅まで友達に手伝ってもらいました。重たい荷物を持って何とか空港まで到着し、その日は空港で夜を過ごしました。帰国する飛行機が早朝便で、帰国日に宿舎から出発していく間に合わないと思ったのでそのようにしました。空港の近くにはSPAやホテルがありますが、私はただ空港の椅子で時間を過ごしました。椅子にはコンセントもついていたし、近くにコンビニやカフェもありました。なかなかできない体験だったので、とても新鮮で楽しかったです。

○さいごに

約4か月という短い間でしたが、韓国に留学に行ってとてもよかったです。あこがれの韓国という地で生活をすることで文化や人柄を理解するきっかけになったし、繋がりも増えました。自分の世界が少し広がった気がしてとても満足しています。異国の地で生活をするというのは、自分を客観視するいい機会だなと感じました。私はこの留学を通して、勉強だけでなく、生きていくのに大切なものを学べた気がします。

